

【概要版】

第3次島田市 環境基本計画

島田市地球温暖化対策
実行計画(区域施策編)
島田市気候変動適応計画



令和5年3月
島田市



計画の全体像

●環境基本計画とは

島田市の「環境」をより良いものとするため、また、ゼロカーボンシティの実現のために、本市の目指すべき将来像とその実現に向けた取組の基本的な方針を示したものです。

●計画期間

令和5年度から令和14年度までの10年間とし、5年を目途に見直します。

●計画の構成

目指すべき将来像

大井川が育む 豊かな自然と暮らしを紡ぐ循環共生都市 しまだ
～未来を拓き活力を創造するゼロカーボンシティ～

目指すべき将来像を 実現するための基本方針

脱炭素の取組を通じた地域活性化

- ・エネルギー効率向上と再生可能エネルギーの導入促進
- ・環境政策に取り組む各主体の取組の実施と連携・協働
- ・自然と人が共生する豊かな環境の継承

ゼロカーボンシティ戦略 (2050年脱炭素までのロードマップ)

- エネルギー効率の向上
- 再生可能エネルギーの導入・利用促進
- 吸収源対策の推進

温室効果ガス排出量削減目標

2030年度の目標
2013年度比で46%以上の削減

目指すべき将来像を 実現するための施策

目指すべき将来像を実現するための施策

取組1 脱炭素社会への挑戦

【地球温暖化対策実行計画・気候変動適応計画】

- 1-1 エネルギー効率の向上
 - ・家庭部門のエネルギー効率向上
 - ・産業・業務部門のエネルギー効率向上
 - ・運輸部門のエネルギー効率向上
- 1-2 再生可能エネルギーの導入・利用促進
 - ・地域に裨益^{*}する（地域主導型・協働型）再生可能エネルギーの導入促進
- 1-3 総合的な取組
 - ・吸収源対策 ・環境配慮行動の促進
 - ・連携・協働
- 1-4 地球温暖化への適応
 - ・農林業に関する適応策
 - ・水環境・水資源、自然生態系、自然災害に関する適応策
 - ・人の健康や生活に関する適応策

取組2 循環型社会の構築

- 2-1 ごみ減量・資源化の推進
 - ・ごみの分別、減量化の推進 ・3Rの推進
- 2-2 サーキュラーエコノミー^{*}・シェアリングエコノミー^{*}への移行促進
 - ・ごみの資源化
 - ・シェアリングの推進
 - ・資源循環の促進
- 2-3 廃棄物の適正処理
 - ・ごみ処理施設の適正な運用
 - ・ごみのないまちづくりの推進

取組3 自然との共生

- 3-1 自然環境の保全
 - ・健全な水循環の確保
 - ・緑地の保全
 - ・森林の保全・再生
 - ・農地の保全
- 3-2 生物多様性の保全
 - ・生物の保全・管理
 - ・自然とのふれあいの促進
 - ・生態系の保全
 - ・里地里山の保全

取組4 暮らし環境の向上

- 4-1 生活環境の保全
 - ・水資源の保全
 - ・大気の保全
 - ・良好な生活環境の確保
- 4-2 ストックとしての価値の向上
 - ・コンパクト・プラス・ネットワークなまちづくり
 - ・ウォークアブルなまちづくり^{*}
 - ・グリーンインフラ^{*}やE c o-DRR^{*}の推進

取組5 環境教育・活動の充実

- 5-1 環境に関わる学びの推進と活動の促進
 - ・環境教育の推進
 - ・人材育成
 - ・環境情報の発信・活用

裨益（ひえき）：助けとなり、役立つこと。

サーキュラーエコノミー：資源消費の最小化、廃棄物の発生抑止サービス化、資源・製品の価値の最大化等による経済活動。

シェアリングエコノミー：市民一人ひとりが持つ、モノ・場所・技能などをシェアする経済。

ウォークアブルなまちづくり：車中心から人中心へと転換を図り、滞在の快適性向上に向けた、歩きたくなる空間づくり。

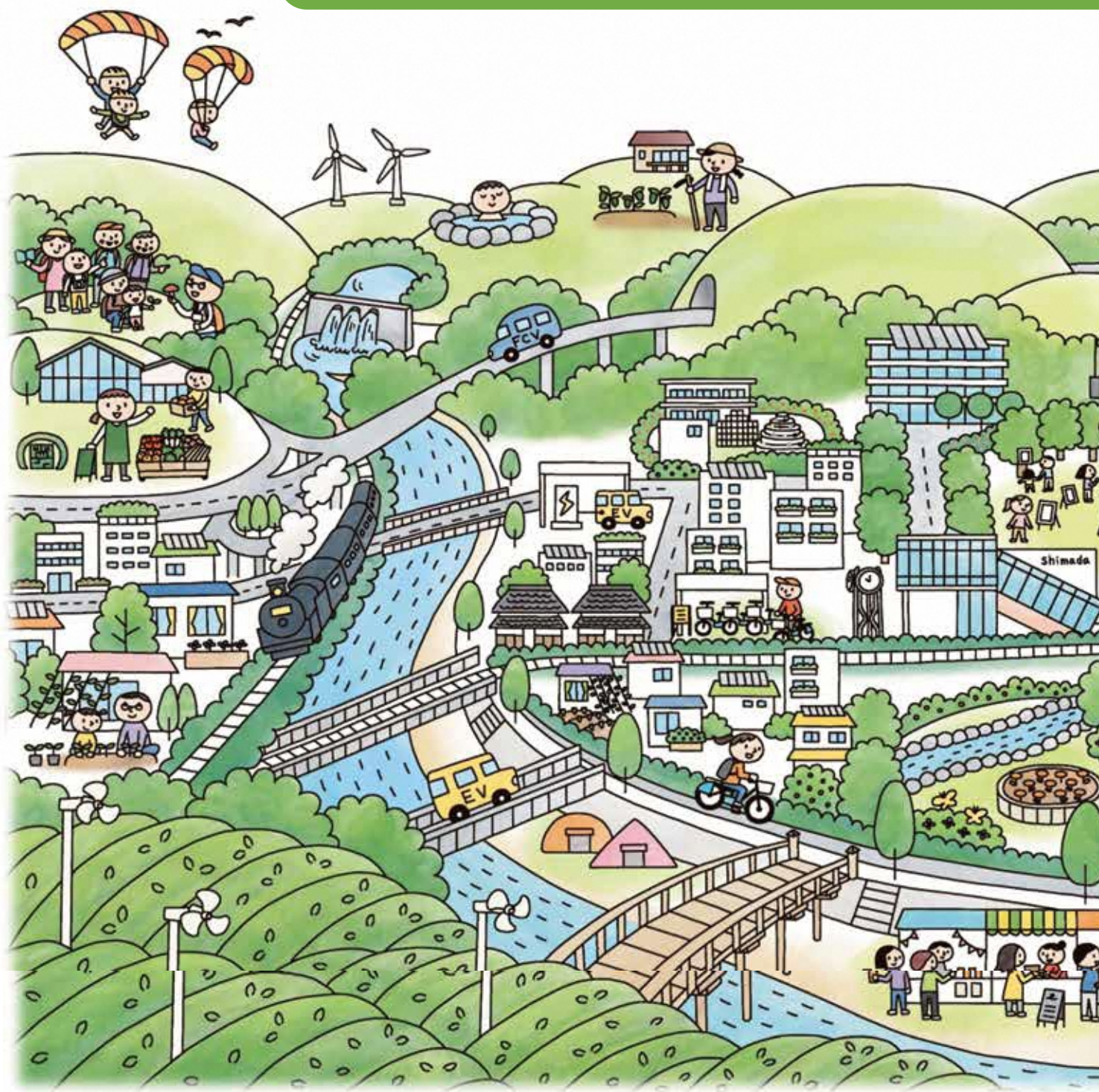
グリーンインフラ：社会資本整備や土地利用等において自然環境の機能を活用したまちづくり。

E c o-DRR：生態系と生態系サービスの維持により、危険な自然災害に対する緩衝帯・緩衝材として用いること。

目指すべき将来像

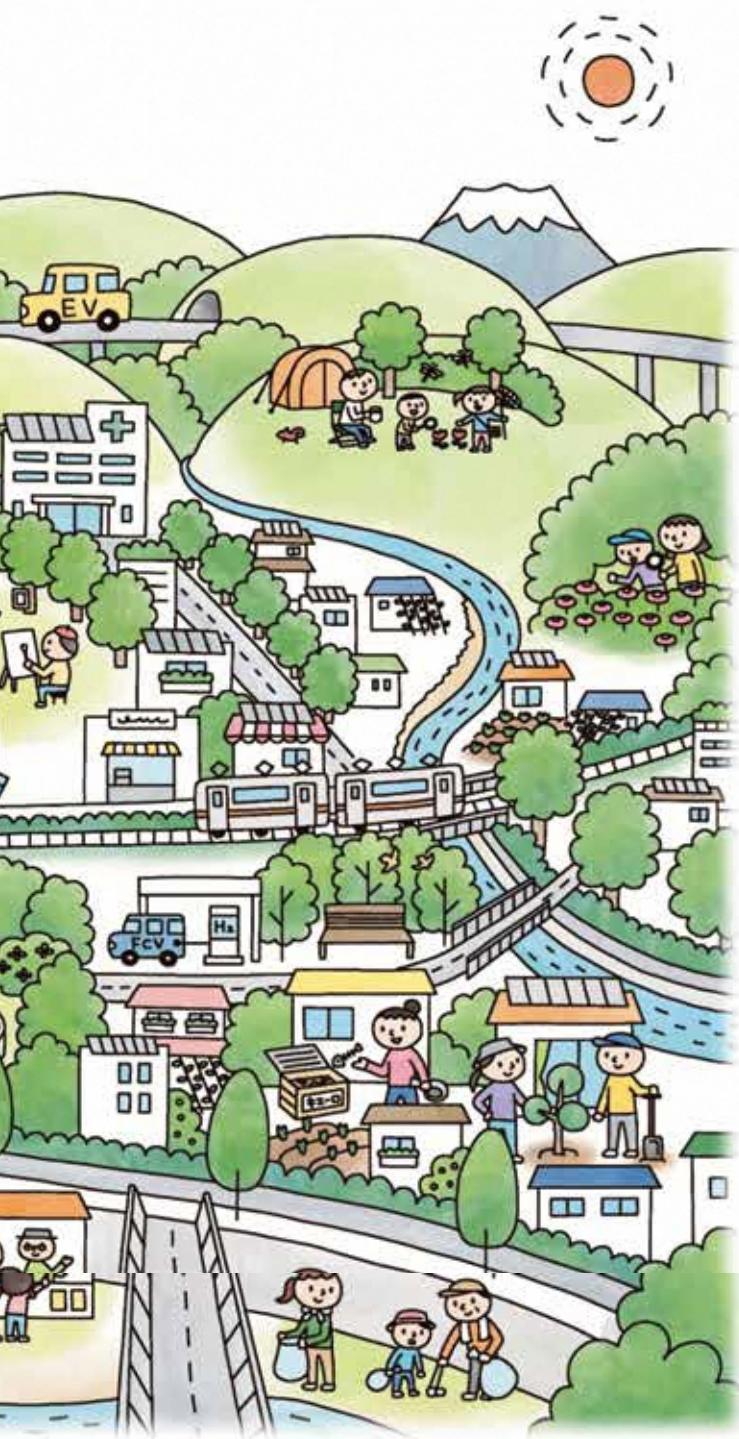
島田市は、大井川をはじめとした水と緑の自然豊かなまちであり、自然の恵みはお茶などの産業の賑わいを私たちは、これまで紡いできた豊かな自然と暮らしを持続可能なものにするため、「ゼロカーボンシティ」の生活に取り組んで、未来の活力を創造していくことが重要です。
以上を踏まえ、目指すべき将来像を以下のとおり設定します。

大井川が育む 豊かな自然と暮らし ～未来を拓き活力を創造す



もたらすとともに、街道の文化の形成、人々の温かな繋がりなどをもたらし、市民の暮らしを紡いできました。の実現を目指し、水と緑と生物多様性の保全、食料とエネルギーの地産地消、ごみをできるだけ出さない循環型

しを紡ぐ循環共生都市 しまだ るゼロカーボンシティ～



やってみよう！

左の絵は、市民会議で話し合った
未来の島田市の姿をイラストにして
いるよ。環境にやさしい生活として、
どんなことが描かれているか探して
みよう！

【たとえば・・・】

- ・家の屋根はどうなっているかな？
- ・車に書いてある「EV」ってなんだろう？
- ・下のイラストの人は、どんなことをして、左のイラストのどこにいるかな？



目指すべき将来像を実現するための施策

取組1 脱炭素社会への挑戦【地球温暖化対策実行計画（区域施策編）・気候変動適応計画】

指標	基準値 (令和3年度)	目標値 (令和14年度)
市域全体における温室効果ガスの年間排出量	909.8 千 t-CO ₂	579.5 千 t-CO ₂ 以下

地球温暖化対策実行計画(区域施策編)

2030年度の温室効果ガス排出量削減目標である、基準年度（2013年度）比46%以上の削減に向け、市民、事業者、市が一体となって、自らの積極的な行動や各主体の協働による取組（緩和策）を進めます。

【取組の例】

- ・環境にやさしいライフスタイルへと進むよう取り組む
- ・温室効果ガスの吸収源となる森林・緑地の保全・整備、大井川流域産材の活用
- ・市民への環境配慮行動や地産地消の啓発や、（仮称）ゼロカーボンシティ推進協議会の設置

気候変動適応計画

国内では気候変動による影響として、既に水稲やみかんの品質低下、大雨の発生日数の増加、熱中症患者の増加などがみられています。こうした気候変動への対応を図るための取組を進めます。

【取組の例】

- ・気候変動による農業や林業への影響に関する情報収集
- ・地下水の湧水量の把握
- ・外来種の調査
- ・洪水ハザードマップの作成と配布
- ・熱中症警戒アラート発表時の情報提供

やってみよう！

- ・できることから、「ゼロカーボンアクション30」に取り組んでみよう！
- ・島田市内にどんな再生可能エネルギーが導入されているのか調べてみよう！
- ・気候変動による影響は、島田市内ではどんなものがあるか調べてみよう！



取組2 循環型社会の構築

指標	基準値 (令和3年度)	目標値 (令和14年度)
1人1日当たりのごみ排出量	844g	760g

■取組の例

- ・食品ロスの発生抑制に向けた広報・啓発
- ・使い捨てプラスチックごみの発生抑制
- ・事業系一般廃棄物の資源化の取組の指導、事業系食品廃棄物等の資源化推進
- ・不法投棄の防止に向けたパトロールの実施、広報紙・パンフレット等の活用、看板掲示物等の設置

やってみよう！

- ・生ごみ処理容器「キエー口」とは何か、調べてみよう！
- ・田代環境プラザがどんなところか、見学してみよう！



取組3 自然との共生

指標	基準値 (令和3年度)	目標値 (令和14年度)
森林整備面積	191.85ha	310ha

■取組の例

- ・市街地への雨水浸透施設の整備や、雨水浸透ますの設置等の支援
- ・大井川の水資源の確保と水質の保全
- ・公園・緑地の市民参加による維持管理
- ・林業の振興と合わせた森林の保全・再生
- ・農地の保全と農業振興の促進
- ・外来種に関する情報収集や市民参加型のモニタリング調査

やってみよう！

- ・島田市内に生息する貴重な動植物には、どんなものがあるのか調べてみよう！
- ・「特定外来生物」について調べてみよう！

◆安田の大シイ



取組4 暮らし環境の向上

指標	基準値 (令和3年度)	目標値 (令和14年度)
大井川的环境基準(BOD)達成率	83%	80%以上

■取組の例

- ・水質・大気質の監視
- ・合併処理浄化槽の設置及び単独処理浄化槽からの付け替えの促進
- ・事業者との環境保全協定の締結による公害の未然防止
- ・ウォークアブルなまちづくり、グリーンインフラやEco-DRRの調査・研究

やってみよう！

- ・自治会や町内会による、市内一斉環境美化活動（川ざらい）に参加しよう！
- ・市内が歩行者・自転車が通りやすい道になっているか調べてみよう！

取組5 環境教育・活動の充実

指標	基準値 (令和3年度)	目標値 (令和14年度)
アース・キッズ事業参加者数 (累計)	4,561人	10,000人

■取組の例

- ・環境教育や自然体験教室の実施
- ・エコクッキングの普及、食品ロス削減の普及啓発
- ・環境人材バンクを基に、環境に関する各種講座・体験教室及び学校教育現場へ派遣
- ・環境保全に関する交流の場の提供やアース・キッズ事業の推進

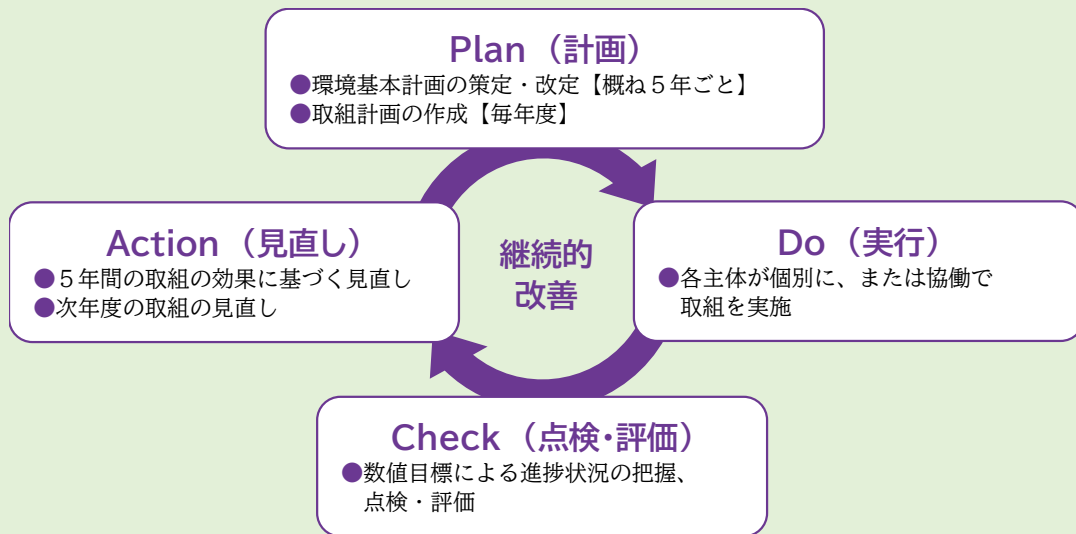
やってみよう！

- ・「しまだエコ活動」に登録している団体のイベントに参加してみよう！
- ・「島田市環境報告書」を読んでみよう！ ※インターネットで見ることができます→



計画の推進

- ・本計画を着実に実行するため、市民・事業者・行政が協働した取組の推進
- ・本計画に基づく施策や取組の実施状況を環境審議会等で把握・評価し、今後の取組に活用
- ・脱炭素社会の実現に向け、広く産学官の力を結集させ、地域性と事業性とが両立したエネルギー自立地域の形成が促進される事業の研究・展開の支援を目的とした「(仮称)ゼロカーボンシティ推進協議会」の設立
- ・環境マネジメントシステムの手法による進行管理(下図のPDCAサイクルに基づく)
- ・環境報告書による進行管理の状況や評価の公表



第3次島田市環境基本計画【概要版】

島田市地域生活部環境課
電話番号 0547-36-7145

〒427-8501 静岡県島田市伊太7番地の1
FAX 0547-34-5501

e-mail: kankyo@city.shimada.lg.jp